

福井市中心市街地への出店可能性に関する調査の結果について

【調査の概要】

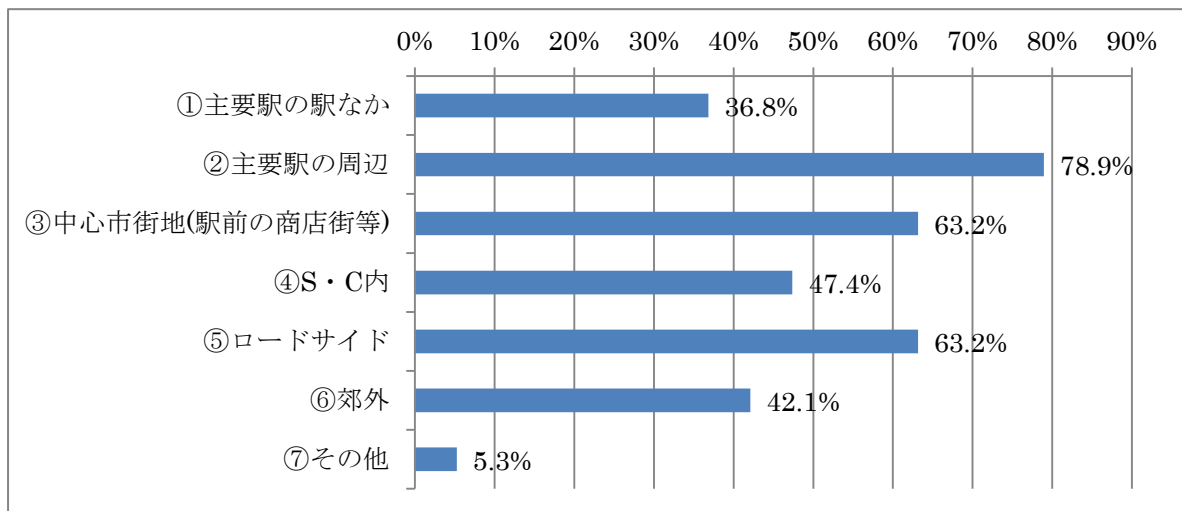
1. 目的 出店可能性を調査し、空き店舗の有効活用・商業活性化の参考にする。
2. 調査期間 平成26年10月10日（金）～10月31日（金）
3. 対象 他店舗展開飲食店195社
4. 調査方法 郵送によるアンケート方式
5. 回答数 19社（回収率9.7%）

【調査結果】

出店状況について

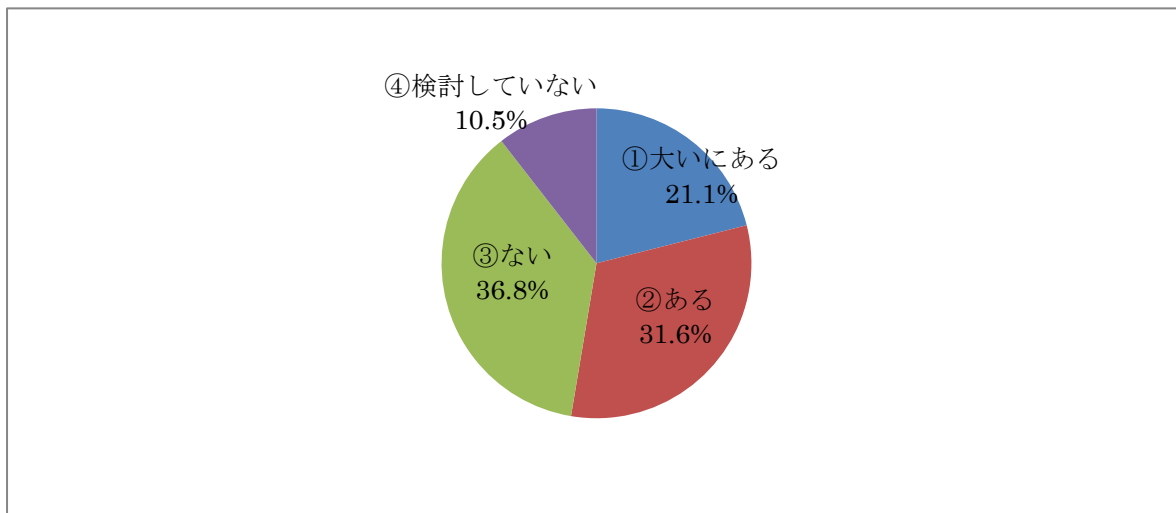
1. 出店エリアの規模（MA）

現在の出店エリアの規模については、「主要駅の周辺」（78.9%）が最も多く、次いで「中心市街地」「ロードサイド」がともに63.2%、SC内47.4%、郊外42.1%、主要駅の駅なか36.8%、その他5.3%となっている。



2. 今後3年以内に福井市内へ出店する可能性(SA)

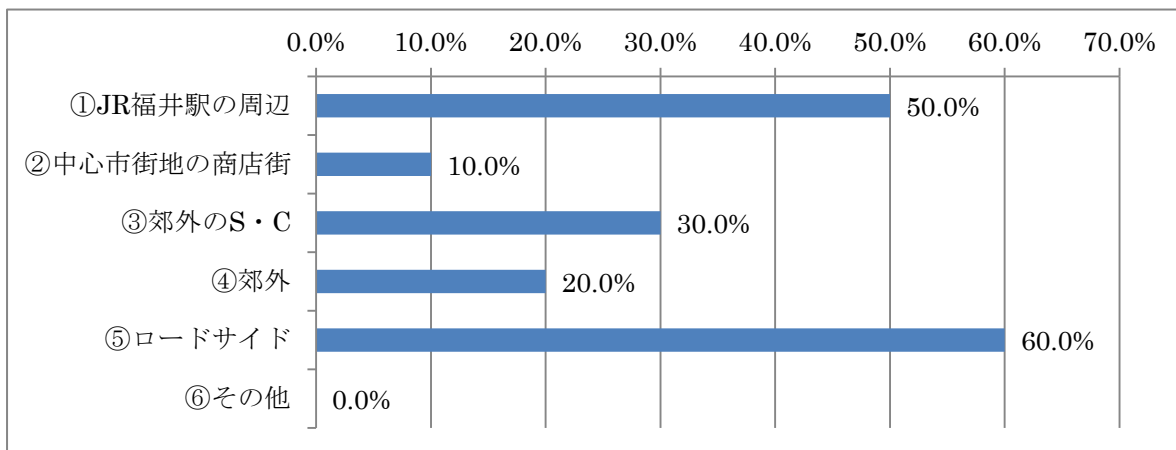
出店の可能性については、大いにある～あるが 52.7%。検討していない～ないが 47.3%となって、あるのほうが多半数を超えている。



3. 福井市内での出店計画地

※設問2で福井市内への出店計画が「ある」と回答した企業

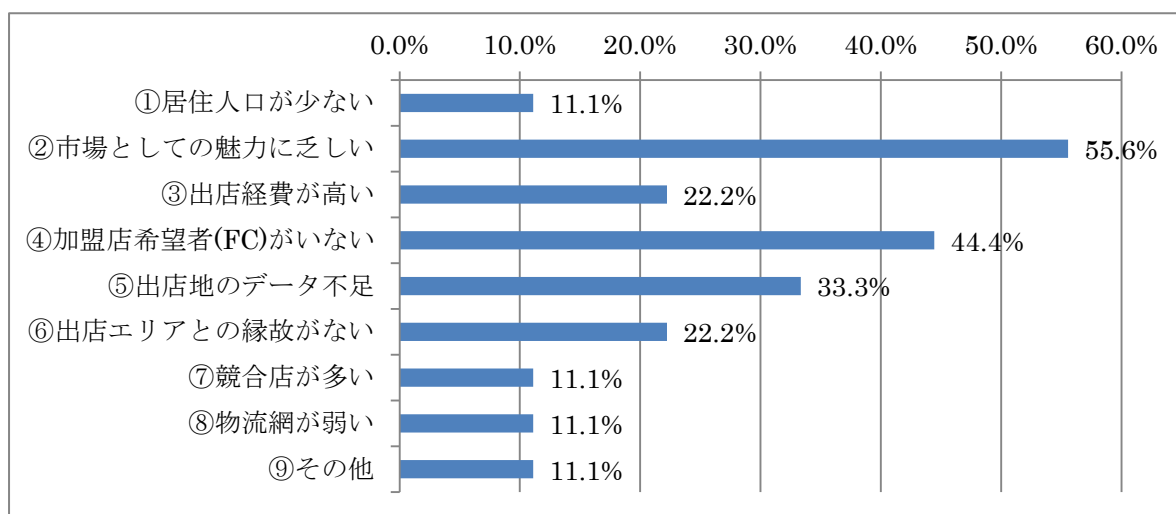
福井市内での出店計画地は「ロードサイド」(60.0%)と最も多く、次いで「JR福井駅の周辺(50.0%)」、「郊外のS・C」(30.0%)が最も多く、次いで「郊外」(20.0%)、「中心市街地の商店街」(10.0%)となっている。ロードサイドと駅周辺に対する要望の高さが顕著に見られる。駅周辺と商店街では大きな差がみられる。



4. 福井市中心市街地を出店地に選ばない理由(MA)

※設問2で福井市内への出店計画が「ない」または「検討していない」と回答した企業

福井市を出店予定地を選ばない理由は、「市場としての魅力に乏しい」(55.6%)が最も多く、次いで加盟店希望者(FC)がない(44.3%)、「出店エリアのデータ不足」(33.3%)、「出店経費が高い」「出店エリアと縁故がない」(同じく 22.2%)、「居住人口が少ない」「競合店が多い」「物流が弱い」「その他※本部から遠方である等」(同じく 11.1%)となっている。「市場としての魅力乏しさ=FC加盟者がいない」が最大要因と見てとれる。



5. 福井市中心部でのフランチャイジー(FC)の募集(SA)

募集を行っている」と検討中で 52.6%と過半数は超えている。

